

## 東北大学大学院生命科学研究科附属 浅虫海洋生物学教育研究センター特任助教公募要領

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、東北大学大学院生命科学研究科浅虫海洋生物学教育研究センターでは、下記のように特任助教1名を公募いたします。つきましては関係者各位へのご周知とともに適任者のご推薦のほどお願い申し上げます。

敬具

### 記

公募内容：特任助教（特定有期雇用職員）1名

所属：東北大学大学院生命科学研究科附属浅虫海洋生物学教育研究センター

東北大学大学院生命科学研究科浅虫海洋生物学教育研究センターでは、平成23年度より文部科学省が認定する教育関係共同利用拠点「東北海洋生物学教育拠点」として、陸奥湾の特性を生かした海洋生物に関する多様な教育カリキュラムを開発・実践してきました。この度、平成28年度より第2期教育関係共同利用拠点「海洋生物を活用した多元的グローバル教育推進共同利用拠点」に認定されましたので、本拠点の業務に携わる特任助教を募集します。業務内容は主に、海洋教育プログラムの作成およびその実施、海洋教育プログラムの国際化への取り組み、東北地区の小・中・高を含めた理科教育への支援、となります。これまでに海洋生物を対象とした教育・研究の経験を持ち、海洋生物についての広い興味と生物多様性に関心を持ち、海洋動物または植物を用いた教育および教育の国際化に熱意を持って取り組める人材を求めています。詳しくは下記HPを参考にして下さい。

浅虫海洋生物学教育研究センターのホームページ

<http://www.biology.tohoku.ac.jp/lab-www/asamushi/index.html>

勤務形態：常勤

任期：2017年3月31日まで。ただし本プログラムが更新された場合には、勤務成績の評価に応じて、年度毎更新にて最長2021年3月31日まで更新可。

勤務地：東北大学大学院生命科学研究科附属浅虫海洋生物学教育研究センター

応募資格：海洋生物を対象とした教育・研究の経験および熱意をもつ、博士の学位を有する、または学位取得見込みの方。

待遇：東北大学規定の定めるところによる。

募集期間：2015年12月11日（金）まで。

着任時期：2016年4月以降のできるだけ早い時期。

応募書類（書式自由）：

- (1) 履歴書（高等学校卒業以後の履歴を記載したもの、書式自由、写真貼付）
- (2) 業績目録（研究費獲得状況を含む）
- (3) 主要な原著論文3編の別刷（コピー可）とその内容を解説した文書（各200字程度）
- (4) 各2000字以内の「これまでの研究概要と今後の研究計画」および「着任後の職務に対する抱負（特に大学での臨海実習と国際化について）」
- (5) 本人について意見を聞ける方2名の氏名と連絡先と応募者との関係

郵送の場合、上記(1)～(5)の全てを各6部下記の住所宛に送付してください。

メール添付の場合、上記(1)～(5)の全てを1つのPDFファイルにまとめ、熊野 岳  
([kumano@m.tohoku.ac.jp](mailto:kumano@m.tohoku.ac.jp))宛てに御送付ください。受け取りの確認メールをお送りします。

書類送付先：

〒039-3501 青森県青森市浅虫坂本9番地

東北大学大学院生命科学研究科附属浅虫海洋生物学教育研究センター 熊野 岳

封筒の表に「浅虫海洋センター教員応募書類」と朱書きの上、簡易書留等にて郵送してください。2015年12月11日（金）必着。応募書類は原則として返却いたしません。なお提出していただいた書類等は本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。

問い合わせ先：

〒039-3501 青森県青森市浅虫坂本9番地

東北大学大学院生命科学研究科附属浅虫海洋生物学教育研究センター

教授 熊野 岳

E-mail: [kumano@m.tohoku.ac.jp](mailto:kumano@m.tohoku.ac.jp)

Tel: 017-752-3390

備考：選考過程で面接をお願いすることがあります。面接のための交通費は自己負担とします。また、東北大学は男女共同参画を推進しています。女性の積極的な応募を期待いたします。